

小田原創友クラブ

第73号

【発行】小田原市老人クラブ連合会

〒250-0055 小田原市久野115-2 ☎(0465)32-5800 編集 創友クラブ教養部

【印刷・編集協力】株博報社 関東支社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎(046)280-6001(代)



小田原市老人クラブ連合会 創友クラブ

顧問 杉崎 勲さん 市民功労賞を受賞

1月14日小田原市長より市民功労賞を受賞されました。顧問は前任の会長が病気のため会長代行を2年・会長を6年の8年間市老連会長として功績を残されました。

会の名称を公募して親しみのある「創友クラブ」に命名され、地域に高齢者を訪問する「見守り隊」を編成され活動されました。これらの活動が認められて、会が平成28年に市民功労賞を受賞し、また平成29年に厚生労働大臣賞を受賞しました。

これらの受賞は杉崎顧問の功績による「目的を遂行するまで一歩も引かない」熱意によるもので、後輩は見習うところがあると思います。

また、杉崎顧問は担当者の歓送迎会や親睦会は率先して参加され、会のためなら、言うべきことははっきり言うが、きめ細やかな心遣いも忘れない行動力が皆から評価されております。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

創友クラブの総意で支え合いの地域づくりを

小田原市老人クラブ連合会
(小田原創友クラブ)

会長 大友 昭夫



平成30年度創友クラブの諸活動については会員皆様のご協力により無事終了いたしました。特に体力づくり、友愛活動、社会奉仕等にご尽力を賜り心より御礼申し上げます。

さて高齢者が人口の4人に1人を占める現在、明るい長寿社会に求められるものは、「健康で元気な高齢者」であると思います。

小田原創友クラブとしては、小田原市、小田原市自治会連合会、社会福祉協議会等関係者と「連携、協働、支援」を基本に、これまでの活動の成果を継承し、豊かで活力あるものにすることを目指して、健康づくり、友愛、奉仕活動の推進を図っております。

最近の統計によれば、日常の生活改善や定期的な運動の励行

により、平均寿命、健康寿命が共に延びているとの明るい報道がありました。しかしながら一方、超高齢化とともに一人暮らし等核家族化の増大に伴い人と人との出会いが疎遠になり生活上高齢者が抱える課題も多くなりました。

近年小田原市が進めてきた地域コミュニティ組織、まちづくり委員会では各種団体との連携による生活支援を行っており、独居高齢者等の見守り活動もスタートし、単位老人クラブでもこれに参画されているところもあります。

これからも住み慣れた地域で、健康で元気に引き続き安心して暮らすことが出来るよう小田原創友クラブ全ての皆さんと支え合い活動を進めていきたいと思ひます。

宜しくご協力の程お願い申し上げます。



総務部

志村 善治

昨年に引き続き総務部長を担当させて頂きました。微力ながら会員の皆様方のご支援、ご協力を賜りながら、老人クラブ連合会の発展のために努力してまいります。よろしくお願い致します。

総務部の業務事項は①クラブ運営の企画及び予算に関する事 ②クラブ組織強化に関する事 ③社会活動に関する事 ④渉外に関する事 ⑤その他部門に属さないこととあり、これらを円滑に実施運営することが役割と考えております。

この内クラブの組織強化に関する



厚生部

北村 時夫

昨年に引き続き厚生部長を担当させて頂きました。微力ながら会員の皆様方のご支援、ご協力を賜りながら、老人クラブ連合会の発展のために努力してまいります。よろしくお願い致します。

厚生部の業務事項は春・秋の研修旅行及び、友愛チームリーダーの研修会と「地域支援事業担い手養成研修会」の実施です。

この研修会は高齢者が地域支援事業の担い手として活躍するために必要な知識や技能を習得するための養成研修です。研修内容は地域において「担い手」として必要な知識や技術を具体的に習得するものと、地域での取り組みを西湘ブロックに

る課題として「会員の加入促進」運動を進めてきましたが、単位クラブの解散、会員の減少が相次ぎ、再度「会員の加入促進運動」を強力に進める必要があると思ひます。会員の皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い致します。

また、社会活動に関する課題として行政の福祉政策の一環でもある「高齢者の見守り活動」は各単位クラブで取り組んでいただいておりますが、引き続き実施いただくようお願い致します。

波及させる為に行う研修があり、今後実施していきます。

友愛チームリーダー研修会では、在宅高齢者の見守り活動や高齢者世帯を訪問し支援する活動など友愛チームの資質向上につながる研修を実施してきました。この研修会では、単位クラブの実例発表やグループ内での情報交換など、今後の活動に活かせる研修を行っております。

研修旅行はこれまで通り「2泊3日」を基本に考えていますが、「1泊2日」の声もあり今後の検討事項です。研修旅行は会員相互の親睦の輪を広げ、小田原創友クラブの活性化につながる有意義な活動にしたいと考えております。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



体育部

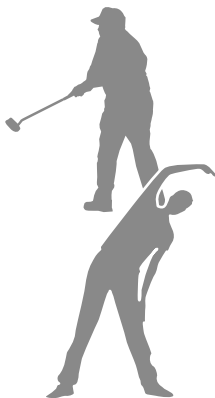
昨年に引き続き体育部を担当させていただきます。
まだまだ未熟者でございます。皆様方のご支援、ご協力をお願い致します。

体育部の任務は①クラブ運動会の開催 ②各クラブの運動向上のための指導 ③老人運動の推進及び健康推進

これらを推進するために、
・西湘ブロック交流グラウンドゴルフ大会の開催
・体力測定の実施
・小田原創友クラブグラウンドゴルフ大会の開催

片山 勝

・シルバースポーツ大会の開催を計画実施いたします。各地区に於いても各種スポーツ大会が行われます。会員の皆様にはこれらのイベントに参加され、スポーツを通じて自己に合った体力づくりをし「健康寿命」を延ばして下さい。



財務担当
浅岡 綽

昨年に引き続き財務を担当させていただきます。一般会計担当の浅岡綽と福祉友愛募金特別会計担当の小泉郁夫です。よろしくお願い致します。

一般会計は従来通り小田原市・小田原社会福祉協議会・神奈川県老人クラブ連合会からの補助金と、各単位クラブからの会費、市からの交付金と事業収入(研修旅行の手数料)が財源となっております。近年単位クラブの解散が相



財務担当
小泉 郁夫

次ぎ、また研修旅行への参加者が減少していることもあり、収入減で財源不足で苦慮しております。

福祉友愛募金特別会計は、会員の高齢化で祝いの対象者が急増しており、また近年友愛募金の集金が減少しているため財源対策が必要です。会を存続するためには、会員の増強が第一です。会員増強運動に本腰を入れます。会員の皆様のご協力をお願いします。



女性部

昨年に引き続き女性部長を担当させていただきます。微力ながら会員の皆様方のご支援、ご協力を賜りながら、女性部発展のために努力してまいります。よろしくお願い致します。

女性部の活動の主な事業としては「食で生き生き! 栄養教室」で既に第1回を4月26日にスタートし、年13回の開催を予定しております。

食は心と身体の健康を保ち、明るい毎日を過ごすためには欠かせないものです。会員の皆様を始め、会員以外の方、そして



教養部

本年度も引き続き教養部を担当させていただきます。期当初より体調不良で入院し、大変迷惑を掛けたことをお詫び申し上げます。

教養部の業務事項は

①研修・見学・読書に関すること

②会報の発行に関すること

③クラブ員の向上のため、老人大学開催に関することとあります。このうち②は年2回発行予定の広報「創友クラブ」の内容の充実と投稿者

市川 初江

男女を問わず大勢の方々の参加をお願いします。

また教養部主催の「老人大学」では講師の先生と、受講者との対話集会を開催して、日頃疑問に思われている事や、聞いてみたい事等を質問し知識と教養を深めて頂ければと思います。

市老連の活動に積極的に参加して、会員の皆様と共に健康で心豊かな楽しい日々が過ごせるよう、高齢者の仲間づくり、生きがいづくりに努めます。



山口 繁

の拡大を図ります。紙面のカラー化で親しみやすい広報にします。③は年4回の講義を行う「老人大学」を開講し高齢者に興味のある内容になる様に講義内容を計画します。

高齢化が進む中で高齢者が高齢者を「見守る」活動が必要になっております。友愛活動で高齢老人の見守りや、「地域のパトロール活動」等皆で見守る体制づくりに努力いたします。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

総会開催

令和元年5月20日(月)、午前10時30分より、
おだわら総合医療福祉会館4階ホールにて
平成30年度の小田原市老人クラブ連合会の
総会が開催されました。

志村副会長の司会で始まり市川副会長の
開会のことば、市老連の大会会長の挨拶があ
り、続いて来賓の紹介がありました。

来賓を代表して小田原市長 加藤憲一様
より祝辞を頂きました。

議長に曾我地区・下大井長寿会の小宮清
隆さんが指名され議事に入りました。

議案は平成30年度事業報告、平成30年度
一般会計収入支出決算報告、福祉友愛募金
特別会計収入支出決算報告、基金等積立金
報告、監査報告、等の質疑応答の後、拍手を
もって承認されました。

次に常任理事会及び理事会で承認された
常任理事及び監事を紹介しました。

また、平成30年度の事業計画案、一般会計
収入支出予算案、福祉友愛特別会計収入支
出予算案の説明があり質疑応答の後、この
議案も拍手で承認されました。

最後に片山副会長の閉会の言葉で総会を
終了しました。

(文総務部長)



西湘フロッタ老人クラブ連合会 グラウンド ゴルフ大会開催

令和元年

6月5日 酒

匂川スポー

ツ広場に於

いて西湘ブ

ロック老人ク

ラブ連合会

主催による

小田原市、箱

根町、湯河原

町、真鶴町か

ら総勢99名

の選手が参加してグラウンドゴルフ大会
が開催されました。

本大会は健康事業の一環「健康寿命
を延ばす」とこと、各老人クラブ連合会
の親睦を図ることを目的に開催されま
した。

当日は曇りがちの天候でしたが競技
をするには絶好のスポーツ日和でした。

開会式では大友会長の挨拶に続き、

福祉健康部長、箱根町老人クラブ連合

会長の祝辞のあと、来賓の紹介があり、

準備体操の後、競技役員と選手はスター

ト位置に移動、鈴木体育部員の開始ホイ

ッスルで競技に入りました。

先行組に続き、後行組が1ラウンドを
行ったところで昼食タイムに入りました。

休憩時間に「ゆめクラブ活性化推進

事業募金」を行い、多数の会員の皆様の

協力をいただきました。

午後のラウンドも予定通り順調に進
み、競技が終了しました。閉会式では成

績発表と大友会長より賞品が授与さ

れ、大会が終了しました。競技役員及び

各理事さんのご協力に感謝いたします。

(文体育部長)



令和元年度 「友愛チームリーダー 研修会」開催

6月20日(木)、おだわら総合医療福祉会館4階ホールに
各地区のチームリーダーと市老連理事・役員約80名が参加
して研修会が開催されました。

まず北村部長の司会で始まり、最初に主催者を代表して
大友会長の挨拶がありました。

次いで講師 久野地区 地域福祉コーディネーター「ささ
えあい久野ひまわりの会」会長 久保寺征二氏の『友愛チー
ムの活動の目指すもの』をテーマに支え合いの輪を広げる
ために ①多様な生活支援 ②多様な通う場づくり ③見守
り支援 ④健康づくり支援 ⑤情報伝達支援 等について
約1時間の講演がありました。

次いで実例発表を東富水地区堀之内第一福寿会 岩崎
芳子さんの経験話を話していただきました。

岩崎さんは65年間ボラン
ティア活動に専念されてい
ることでした。

現在は会にサロン活動を
発足させ、特にマージャンが
人気で活発に活動されてい
るようです。

質疑応答があり厚生部長
の閉会の挨拶で予定通り終
りました。

(文厚生部長)



会員募集中!!

60歳を
すぎたら

シルバー人材センターへ

健康で、働く意欲のある高齢者の
就業をサポートする公益社団法人です。
民間企業・家庭・公共機関などから
仕事を引き受け、会員に提供します。
毎月第3火曜日に説明会を行っています。

連絡先 生きがいふれあいセンターいそぎ内

☎0465(49)2333【永井・山田・朝倉】

興味のある方は、小田原市シルバー人材センター 検索

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和元年度 事業計画

【基本方針】 小田原市老人クラブ連合会は、単位クラブとの連絡調整を密にし、会員相互の親睦と会員の健康増進並びに教養をより一層高めるため各種事業を展開する一方、地域の関係諸団体との交流を図りながら地域社会に貢献すると共に高齢者福祉の向上に努めます。

主な事業		
1	社会見学と研修旅行	春:4月 群馬県～長野県方面
2	女性部会研修会 「食で生き生き! 栄養教室」	全13回:4/26・5/15・6/7・6/21・ 7/10・8/1・8/22・9/3・11/8・ 11/26・1/22・2/4・2/27
3	小田原市慰霊塔清掃奉仕	5月～3月
4	令和元年度市老連総会	5月20日(月)
5	友愛チームの活動推進及び研修会	6月20日(木)
6	地域支援事業担い手養成研修会	7月予定
7	第54回老人大学	全4回:7/24・9/12・11/27・1/23
8	『小田原創友クラブだより』の発行	全2回:(73号・8月)(74号・1月)
9	健康づくり(体力測定等)事業の推進	女性8月21日(水)・男性8月22日(木)
10	友愛募金運動の推進	8月～9月
11	友愛活動等支援事業「女性のつどい」	8月予定

主な事業		
12	社会奉仕の日	9月20日頃
13	社会見学と研修旅行	秋:日程・9月下旬～10月上旬 南東北2泊3日の旅
14	単位クラブの強化推進(加入促進運動)	10月～3月
15	生きがいふれあいフェスティバル・ シルバー作品展	10月19日(土)～20日(日)
16	老人クラブ開放・地域連携モデル事業	10月20日(日)
17	第46回小田原市シルバースポーツ大会	10月23日(水) ※予備日24日(木)
18	小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会	11月6日(水) ※予備日7日(木)
19	市老連大会	11月19日(火)
20	単位クラブ会長研修会	2月上旬予定
21	小・中学校の児童・生徒との交流及び防犯ボランティアパトロールの推進	
22	その他、小田原市及び地区の行事に参加協力	

西湘ブロック関連事業		
1	西湘ブロック老連連絡協議会の開催	4月17日(水)開催:小田原市
2	西湘ブロック老連交流グラウンドゴルフ大会	6月5日(水) 予備日6日(木)
3	高齢者訪問支援推進員養成研修会	未定:開催:箱根町
4	単位クラブリーダー新任会長等研修会	未定:開催:真鶴町
5	ゆめクラブ大学事業	8月
6	地域支援事業担い手養成研修会	未定

【その他の活動】

- ①国旗掲揚の推進 ②在宅福祉事業への協力 ③県老連事業への参加協力
④高齢者健康診断及び健康講座への参加
⑤歩け歩け運動への参加協力 ⑥敬老週間行事への参加協力
⑦環境美化活動の推進 ⑧交通事故防止の推進
⑨小田原市シルバー人材センターへの加入促進
⑩青少年育成会に協力

令和元年度

第54回

小田原市老人
クラブ連合会
老人大学

① 趣旨

高齢期における生活に潤いを与え、かつ充実した生きがいのある生活を送るのにふさわしい教養を培うことを主眼としてこの大学を開催します。

② 主催

小田原市老人クラブ連合会

③ 日程及び内容

	日 時	内 容	講 師
第1回	7月24日(水) 13:30～ 15:30	・開講式 ・講話 「老年症候群と上手く付き合う」	小林病院 リハビリテーション科 辻内 和人氏
第2回	9月12日(木) 13:30～ 15:30	・講話 「高齢期における口腔ケアと 口腔機能」 ～オーラルフレイルに気を付けよう～	西本歯科医院 西本 幸仁氏
第3回	11月27日(水) 13:30～ 15:30	・講話 「かかりつけ薬局・ かかりつけ薬剤師の役割について」 ～地域との関わりの実例～	わかば調剤薬局 石黒 久子氏
第4回	1月23日(木) 13:30～ 15:30	・講話 「介護保険制度について」 ・閉講式	小田原市高齢介護課

④ 会場

おだわら総合医療福祉会館 4階ホール

⑤ 受講者

定員120名(非会員の参加も含む)

⑥ 対話集会

第1回～第3回は講座終了後、講師と参加者との対話集会を行います。

⑦ 修了証書

3回以上出席の方に授与します。

※受講者は筆記用具をご持参下さい。
※おだわら総合医療福祉会館には駐車場がありませんので車はご遠慮下さい。

ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

単位クラブ活動報告

万年地区

(連合会長 伊豆川 毅)

総会員数
88

17区萬寿会
潮会

会長 柚木福太郎
会長 伊豆川 毅

会員数

男19・女24 計43
男22・女23 計45



17区萬寿会

私達の会萬寿会は新しく結成した会で、平成25年4月1日に小田原市老人クラブ連合会に入会しました。会の名称は17区地区の旧町名で「萬町」(よろこぶ)に因んで萬寿会と命名しました。

会員も当初は30名ギリギリで、一時

は定員を割り込んだ時期もありましたが、会員の努力で現在は43名になっております。

会の主な活動は、地区の天神神社の清掃活動を毎月1日に行っている。松原神社の祭典や夏祭り等の手伝いを行っています。

松原神社の例大祭の時の本山車は、約70年伝えられる本格的な山車で、その素晴らしい彫刻が有名で地域住民の誇りになっています。

その他の行事として、総会・新年会で会員相互の親睦と仲間づくりを行っています。

毎年秋には一泊で入湯会を実施し、好評を得ています。会員の中には一泊旅行できない人もおり、本年より日帰りのバス旅行を計画しています。

令和の時代になり、今後も会員相互の親睦を深め、お互い励まし合ってみんなで頑張っています。

(文・柚木福太郎)

早川地区

(連合会長 秋山 和雄)

総会員数
30

紀ノ宮老人会

会長 秋山 和雄

会員数

男8・女22 計30

早川地区は現在1地区の単位クラブで活動しています。地域の活動は多岐に渡りますが、主なものは次によります。

環境美化活動

・JR早川駅前の花壇に花造り
・プランターに花苗の植え替え
2回/年

友愛活動

・高齢者(83歳以上)食事会を実施
・昔からの地域の食堂で「天井」パーティ
・「ねたきり会員」への見舞い訪問
(生活支援)

ボランティア活動

・地域の神社の清掃奉仕(正月・祭典時)
・JR早川駅前ロータリー周辺の雑草取り

健康促進活動

・会員による「湯治研修旅行」1泊
・3世代交流グラウンドゴルフ大会の開催(地区体育部主催)



地域の話題

小田原漁港に隣接した場所に「漁港の駅TOTOCO小田原」の施設が建設中、台風12号で被害を受け開業が遅れている。

(文・秋山 和雄)

三川地区

(連合会長 山本 茂)

総会員数
258

井細田1区ことぶき会
第43区長寿会
多古親老会

会長 石川 辰男
会長 小林 良造
会長 山本 茂

会員数
男 33・女 27 計 60
男 16・女 43 計 59
男 54・女 85 計 139

多古親老会介護予防対策事業に
おけるサークル活動

平成29年度より個人、団体のサークル活動を推進して、身体を動かしながら地域住民との交流と親睦を図り、精神的、肉体的にも健康で明るい地域社会を目指す事を目的として、日々活動しています。

現在「多古親老会」の会員数は139名で平均年齢は81歳です。人生100年の時代に向かって歩んでいく中で、誰しもが経験した事の無い世の中を目指すべく、道しるべが見当たりにません。一番大切なと思われる事は、心の癒し	内容	名称	活動日	場所	人数
事業内容について (参加人数述べ116名)	踊り	白扇会	毎月第2、3、4木曜日	多古公民館	6名
	コーラス(合唱)	白山エコー	毎月第1、2、3火曜日	同上	20名
	オカリナ	かぜ	毎月第1、3水曜日	同上	12名
	通信カラオケ	T・K・S会	毎週金曜、日曜日	同上	33名
	カラオケ教室	K・K会	毎月第2、4金曜日	同上	12名
	パークゴルフ	M・K会	毎週月曜、木曜日	各ゴルフ場	33名
	(小田原市ふれあい担い手発掘事業補助金の申請を得て認可される)				
	健康マージャン	K・M会	毎週水曜日	しらさぎ会館	15名



と健康であると考えます。それには自己管理が肝要です。

人生100年時代を生き抜くためには介護に頼る事が無く、自己啓発を図り、健康で一日一日を悔いなく、楽しく過ごす事が一番の幸せであると思われまます。

その為には自分に見合ったサークル活動に参加し、健康で明るい生活を見出し目指すことが必要であると思えます。

(文:山本 茂)

国府津地区

(連合会長 関口 昌巳)

総会員数
192

八区寿会
紅柳会
田島ことぶき会
田島福寿会
第一文教睦会

会長 鈴木 清治
会長 関口 昌巳
会長 小島 寛
会長 中川 栄一
会長 渡部 雅汎

会員数
男 17・女 27 計 44
男 11・女 21 計 32
男 15・女 16 計 31
男 17・女 27 計 44
男 13・女 28 計 41

国府津地区は現在5つの単位クラブがあり、それぞれ独自の活動をしています。高齢化が進む昨今、各クラブが加入者が増えず苦勞しているのが現状です。元号も変わりました。平成よ「ありがとう」「令和よ「こんにちわ」」で気分を一新して、新年を迎える心境で明るく楽しく居心地の良い老人会運営を目指しています。

自主活動

・第一文教睦会では年2回の誕生会で、親睦を深めるため組長さんと綿密な準備を図り実施しています。

・健康管理(脳細胞の活性化)を狙いとしたカラオケ教室を毎月の第4水曜日に実施しています。歌の上手、下手に関係なく声を出すことを目的に和気あいあいとした雰囲気楽しく活動しています。

地域活動

・年2回の自治会役員と共同で県道の花植え奉仕活動を行っています。作業中の会話も楽しく汗を流しています。スナップ写真は昨年12月に小学校からの依頼で、授業の一環として6年生との花植え作業風景です。



(文:渡部 雅汎)

クラブ活動

・市老連主催諸行事の積極的参加
・慰霊塔の清掃作業
・シルバースポーツ大会の参加
・シルバー作品展への出展
・研修旅行への参加

・また小学生を対象とした、「昔の遊び」やPTA主催の「ふれあい広場」にも積極的に参加しふれ合いと親睦を図っています。

・国府津地区まちづくり推進委員会主催の「サロンこうづ」の認知症予防運動3Aをくみ込んだプログラムに参加し脳の活性化を図ると共に若さももたらしています。

市老連主要行事報告（平成30年9月～平成31年3月分）

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
9	20	秋季研修旅行責任者会議	・秋季研修旅行説明	おだわら総合医療福祉会館
	26～28	秋季研修旅行	第1班 上府中・久野・富士見・酒匂・桜井・大窪・豊川	白漆喰の美しい天守閣を望む 「世界遺産姫路城・比叡山延暦寺と水郷 近江八幡」
10	1～3		第2班 曽我・下曽我・緑・幸・国府津・芦子・十字・富水	参加者 230名
	4～6		第3班 下府中・下中・前羽・足柄・万年・早川・新玉・東富水・片浦	
	10	慰霊塔清掃	豊川・上府中・山王網一色	市慰霊塔
	12	理事会	・生きがいふれあいフェスティバルについて ・市老連大会地区別芸能大会のカセット等の提出について ・寝たがり会員の調査依頼と見舞い品について 他	生きがいふれあいセンターいそしぎ
	12～15	生きがいふれあいフェスティバル シルバー作品展 出品 327作品	シルバー作品展搬入 ・シルバー作品展展示 シルバー作品展展示 ・三世代交流事業 シルバー作品展搬出	生きがいふれあいセンターいそしぎ
	15	シルバースポーツ大会実行委員会	第45回シルバースポーツ大会について	
	23	第45回シルバースポーツ大会	・準備	酒匂川スポーツ広場
	24		優 勝 富士見地区 準優勝 下曽我地区 第3位 桜井地区	
	30	財務部会	上半期予算執行状況確認	おだわら総合医療福祉会館
11	2	中間監査 常任理事 理事会	・中間監査報告について ・市老連大会について ・小田原創友クラブグラウンドゴルフ大会について ・秋季研修旅行募金の結果について ・福祉友愛募金について ・シルバースポーツ大会結果について 他	おだわら総合医療福祉会館
	6	小田原創友クラブグラウンドゴルフ大会	・準備	酒匂川スポーツ広場
	7		・大会開催	
	9	女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Eブロック 下府中・豊川地区対象)	マロニエ
	10	慰霊塔清掃	万年・片浦・芦子	市慰霊塔
	14	第53回小田原市老人クラブ連合会大会	・式典 一般表彰 功労者15名	小田原市民会館
	15	厚生部会	春季研修旅行について	おだわら総合医療福祉会館
	21	友愛活動支援事業 女性部のつどい	・講話 「仕訳サポートサービス」 講師 一般財団法人 なのはなシニアサポート 鈴木 紫乃 氏	おだわら総合医療福祉会館
	27	女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Fブロック 前羽・下中地区対象)	前羽福祉館
	28	老人大学 第3回 受講生と医師との対話集会	・講話 「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師の役割について」 講師 薬剤師 市川 和子 氏	おだわら総合医療福祉会館
	29	西湘ブロック 「高齢者訪問支援活動推進員研修会」	・講演 「老人クラブ友愛活動とは」 講師 神奈川県老人クラブ連合会 活動推進員 松田 冴子 氏 「高齢者の生きがいづくり」 講師 神奈川県生きがいづくりアドバイザー協議会 講師活動会長 卯尾 直孝 氏	湯河原町観光会館
12	10	慰霊塔清掃	桜井・足柄・幸	市慰霊塔
		常任理事会厚生部会	春季研修旅行見積検討委員会	おだわら総合医療福祉会館
	18	常任理事会 理事会	・単位クラブ会長研修会について ・春季研修旅行について ・市老連加入促進運動について ・「ゆめクラブ神奈川事業活動基金」について 他	
	25	教養部会	創友クラブだより第72号について	おだわら総合医療福祉会館
1	16	常任理事会 理事会	・単位クラブ会長研修会について ・春季研修旅行について ・市老連会員加入促進運動について ・平成30年度西湘ブロック地域支援事業担い手養成研修会について 他	おだわら総合医療福祉会館
		女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Aブロック 緑・新玉・山王網一色地区対象)	小田原市保健センター
	21	老人大学 第4回	・講話「住み慣れた小田原で自分らしく年を重ねるために」 講師 小田原市高齢介護課 係長 小林 正佳 氏 ・閉講式	おだわら総合医療福祉会館
2	6～7	単位クラブ会長研修会	・講話 「笑顔をつなぐ収納整理」 ～生前整理～ ライフルールブックの活用 講師 一般財団法人 なのはなシニアサポート 清田 真末 氏	ホテル おかだ
	18	西湘ブロック 地域支援事業担い手養成研修会	・基調講演 講師 小田原市社会福祉協議会 常務理事 露木 康男 氏 ・講演 「大平台地区の生活支援サービスの活動について」 講師 箱根町「大平台あじさいの会」 会長 安藤 健 氏	おだわら総合医療福祉会館
	20	西湘ブロック 健康づくり実践教室	・講座1 認知症予防の話 ・講座2 「いきいきクラブ体操」をやってみよう 講師 神奈川県老人クラブ連合会 活動推進員 松田 冴子 氏	湯河原町保健センター
3	10	慰霊塔清掃	大窪・国府津	市慰霊塔
	12	常任理事会 理事会	・平成31年度単位クラブ補助金について ・平成31年度春季研修旅行について ・友愛チーム関係書類について ・平成30年度加入促進運動について ・地区老連女性部代表者会議「女性部会」の開催について 他	おだわら総合医療福祉会館
	20	旅行責任者会議	春季研修旅行説明	おだわら総合医療福祉会館
	25	女性部会	・平成30年度女性部事業報告について ・平成31年度女性部事業計画について ・その他	おだわら総合医療福祉会館

旅行記

平成最後の春の研修旅行に参加して 『ぐるっと信州ググつとぐんま、 名所を巡る2泊3日の旅』

上府中地区 大友長寿会 小泉 郁夫



2か所を見学し宿泊先に向かった。
戸倉上山田温泉、『ホテル圓山荘』
に到着した。

2日目・善光寺を参拝した後、マ
ンズワイン小諸ワイナリーに立ち
寄り、見学と試飲、ショッピング、日
本庭園の散策を楽しんだ。昼食は
軽井沢プリンスホテルウエスト『ニ
ューヨーク』で研修旅行の昼食でパ
ンの食事は初めてで、美味しく頂き
ました。午後の軽井沢銀座散策で
終わり、草津温泉喜びの宿高松に
宿泊しました。

3月31日出発の第1班バス2台
で出発、天気も良く圏央道、関越道
のドライブは快調な走りで快適で
あった。

最初に目指す場所は高崎白衣大
観音、建設は昭和11年高崎の実業
家井上保三郎翁が当時の混迷した
思想界に一つの光明を点じ、幸徳
を世の人たちに分かち合うと白衣
大観音が誕生しました。高さ41.8
m、重さ5,985トンのコンクリー
ト造りで胎内は9階で、内部には
20体の仏像が安置されています。

皆、大仏の前に行き大きさに驚き、
写真に全体が入らない等言いながら
楽しんでいました。

次の目的地は上田城跡公園、こ
こでは見学時間が少なく、博物館

創友クラブ 春季研修旅行 『ぐるっと信州・ググつとぐんま』 名所を巡る

曾我地区 下大井長寿会 田中 正男

今回の旅日程で興味を持った
のは二つの場所でした。「ハッ場
ダム」と「ロックハート城」であっ
た。どんなところかなーと、楽し
みにしていました。

旅の当日は快晴で旅行日和、
バス1台で小田原各地区からの
乗車のため次々とまわる時間が
かかりました。

「ハッ場ダム見学」(車上から)

このダム建設には紆余曲折、
地元の方々の大変な苦労があっ
た。途中、政権交代など様々な
状況があったが現在工事は何ん
どん進んでいる様に見えまし
た。すでに湖底になるところは
入れないそうで、何か寂しさを感じ
ました。

吾妻渓谷は自然保護のためダ
ムの位置は変更されたようで、き
つと秋の紅葉が素晴らしいと思
います。ダムを観光資源にして
村おこしをしようと考え『ハッ場
ダムカレー』を目玉商品として
人気があると聞きました。再度
当地を訪れた時は食べてみよう
と思いました。

道の駅の掲示板に村人の言葉
「沢の水を引いた簡易水道を大
切に使って、平穏に暮らす山里
が、水を大量に使って快適な生活
を享受している都会のために、な
ぜ一方的に犠牲を強いられるの
か」と書かれている事を聞き心
にグサツとききました。

「ロックハート城」

写真を見たら「先日ヨーロッパ
に行ってきました」と信じてしま
いそう。でも実は群馬県の山奥に
ある本物のお城でした。びっくり。

調べてみたら俳優の津川雅彦
氏がイギリスにあったお城を買
取り、日本に移築する為運んだそ
うです。いろいろ問題があったそ
うですが最終的には群馬県の石
材会社があつた山奥に移築して出
来た様です。階段に「のぼり」「くだ
り」と書いてありました…。

有料でドレスやタキシードを着
ていた人たちがいました。実は、こ
のお城でプロポーズする人の多い
人気のスポットと聞きました。何
十年前の若かりし頃を思い出し心
をくすぐりました。ああ楽しいひ
と時でした。また来ようかな…。

追記 2日目の昼は軽井沢プ
リンスホテルでのランチ、リッチ
な気分になり良いプランでした。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

かがやきクラブ大垣との交流会

総務部 部長 志村 善治

6月12日岐阜県大垣市のかがやきクラブ大垣(旧大垣市老人クラブ連合会)会長西田勝嘉様以下29名による、当創友クラブへ「理事視察研修会交流会」に来訪されました。

まずは、創友クラブの大会会長から歓迎のご挨拶と当クラブの出席者紹介、次にかがやきクラブ大垣の参加者紹介と視察研修会交流会の趣旨説明がありました。

その内容として①大垣市の概要②クラブの運営等(組織体系を含む)③各種活動の紹介④年度事業実施状況、等がありました。当創友クラブは年度事業計画に基づき事業の詳細を説明しました。

意見交換会での課題の内容を参考までに記すと

・会員増強運動の計画とその結果
・クラブ運営における予算の確保
・役員の担い手を、どう確保するか
・行政との関わりを強くするには
その他

「かがやきクラブ大垣」から、創友クラブ視察結果に対して参考になった点として、「友愛募金の実施とその活用、単位クラブ会長研修会の実施、シルバー作品展の実施、各種研修会の開催、行政との関わりの強化」など、見習うべき点が多かったとのことでした。



令和元年度小田原創友クラブ秋季研修旅行

～吉田正音楽記念館・石巻語り部・松島五大堂・仙台青葉城址～
復興応援 南東北2泊3日の旅

日程	行 程	○印:入場観光 ●印:下車観光
第1日	小田原市内=<東名道・圏央道>=厚木PA「休憩・集結」=<常磐道・北関東道>=水戸南IC= ○別春館「梅酒と酒の資料館見学・試飲(約40分)」=ひたちの里水戸インター店「昼食(約60分)」= ○日立市、吉田正音楽記念館「見学(約40分)」=<常磐道>=いわき湯本温泉「宿泊(15時30分頃着)」 ■ご宿泊ホテル いわき湯本温泉 スパリゾートハワイアンズ ☎0570-550-550	
第2日	ホテル=<常磐道にて福島浜通り通過>=南相馬鹿島SA「休憩」=<仙台東部道・仙台松島道・三陸道>= いしのまき元気いちば「昼食・お買物(約60分)」=●石巻語り部「案内人同行で被災地見学(約60分)」= ●松島、五大堂「参拝」と松島蒲鉾本舗「お買物」(約40分)=秋保温泉「宿泊(16時20分頃着)」 ■ご宿泊ホテル 秋保温泉 岩沼屋 ☎022-398-2011	
第3日	ホテル=●国宝・大崎八幡宮「参拝(約40分)」=●仙台城跡[青葉城址]「市内展望(約40分)」= 伊達の牛たん本舗宮城インター店「昼食・お買物(約60分)」=仙台宮城IC=<東北道・圏央道>= =【軽夕食付】=狭山PA「休憩・解散」=小田原市内(18時30分頃から各地到着)	

旅行日 (第1班) 9月25日(水)～9月27日(金) (第2班) 9月29日(日)～10月1日(火) ※各地区の班分けに関しては後日お知らせいたします。

- 申込方法／最寄りのクラブ会長様に旅行代金を添えてお申し込み下さい
■お問い合わせ／小田原市老人クラブ連合会事務局 ☎ 0465(32)5800
もしくは最寄りのクラブ会長様へ

旅行取扱会社
(株)小田急トラベル 小田原営業センター
☎ 0465(58)0801

宿 泊 先

1日目

感動・迫力のポリネシアンショー
**いわき湯本温泉
スパリゾートハワイアンズ**

2日目

仙台の奥座敷
**秋保温泉
岩沼屋**

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

会 員 文 芸

俳 句

十字地区 生田目茂子

冬 乳母車乗車の犬に冬日さす
夏 勧誘の電話よくなる夏の午後

下曾我地区 相生会 吉永 正子

五十名出席をして新年会
デザートのプリン華やか新年会

短 歌

酒匂地区 寿楽会 渡辺 一弘

(時代は令和)
はにかみて新皇后さま手を振れり
令和元年五月四日

去年今年ツバメが我が家に巣を作り

令和の時代今日より始まる
平成より令和と時代変ろうが

元校長の恩義忘れじ
宝くじ令和を記念し売りに出す

生涯一度と列に並びぬ
連れ合いも後期高齢の仲間入り

気持ちあらたに元年むかえる

川 柳

十字地区 生田目茂子

(猫二題)
座布団に二匹重なる日向ぼっこ
春眠や猫も寝坊の日曜日

富水地区 西北長寿会 熊坂 千枝

共に老い里の暮らしや螢飛ぶ
鳴きぬいて命果てたる蟬晩夏
転た寝や風吹き抜ける夏座敷

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

梅まつり亡妻眠る寺寂かなり
敷砂利を押しつけて咲く路の螢
亡妻の影孫と輪になり盆踊り

富水地区 飯田岡寿第一会 岡田チヨ子

平成の三十年を「うかうか」と
来し方おもい悩むばかりぞ
衰える己を叱咤し活いろ
これしきの事できぬはずないと

桜井地区 城北健寿会 杉山 久子

確定申告ようやく終えて館を出る
帰途の白うめ陽にかがやけり

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

あの孫に勤まるかしら教師が
県立清水東高校
それぞれに慕う面影物語り

開くも供養か家族会好し
軒端の亡妻丹精の千柿が
晩に浮かぶ秋の夕暮れ

前羽地区 町屋長楽会 大井川悦雄

シワとシミ年寄り特技アートじゃん
浚渫に見慣れぬ野鳥舞い騒ぐ
鮮烈なデビュー幕引きブロンズ

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

五輪相誤認証かと読み違え
乗ったまま売り場に急ぐお年寄り
階段が絶壁に見え超メタボ

日 々 の 雑 感

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

ああばあば (昔の歌の替え歌)

一、愛おしい ああばあば

曾我の山 雲間から

孫の梅もぎ ニコニコ顔で

なぜ死んだ ああばあば

二、病みに病み 旅立ちて

はや二年 三回忌

胸の想い出 抱きしめながら

なぜ死んだ ああばあば

三、曾我の里 梅まつり

春が過ぎ 実が熟れる

野良着空しい ばあばはあの世

なぜ死んだ ああばあば

原稿募集

『小田原創友クラブ』74号(令和2年冬号)に原稿をお寄せください。

単位老人クラブの活動している様子、特別な行事に参加している様子など投稿してください...(*活動している様子、行事の様子など写真を添付してください)日々の雑感(随想)、旅行記、俳句、短歌、川柳などお寄せ下さい。

*紙面の都合で長文の場合は文量をカットまたは次号回しにする場合があります。

*二重投稿、発表済のものは受け付けません。

*必ず氏名・地区名・クラブ名、電話番号を明記ください。

発 行 令和2年1月

締切日 令和元年10月20日

宛 先 〒250-0055

小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館内
小田原市老人クラブ連合会「小田原創友クラブ」教養部

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

西湘ブロック老人クラブ連合会

グラウンド・ゴルフ大会



あとがき

「小田原創友クラブ73号」に皆様方より多数の投稿を頂きありがとうございました。単位クラブの活動報告は回を重ねるごとに身近な動きが何えるような内容になっております。今後単位クラブの特色を投稿いただければ幸いです。

次回発行の74号につきましては会員の皆様の要望を新しい企画に取り入れたいと思っておりますのでご意見をお寄せください。

教養部一同心を引き締め次号に向かって頑張りますので、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

(教養部)

会員加入増強運動

実施中です

小田原創友クラブの推進項目として

- ◎未加入者宅にパンフレットの投函
- ◎会員1人が新しい会員1名以上の勧誘をする。
- ◎未加入自治会の創友クラブの結成をはかる。
- ◎単位クラブ2名以上の増員が最低目標

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【小田原市老人クラブ連合会】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています
